

長 人 登 壇

仲間と出会い
話したい人

今月の本人 **蘇 國猛** (ス ゴウオモン) さん (男・65歳)

今月は、台湾の蘇 國猛さんです。2007年に脳血管性認知症の診断を受けました。妻・方 美珠 (ファン メイツウ) さんも介護に疲れ辛い時期を過ごしました。道に迷って行方不明になって発見された時、蘇さんは「これからどうしたらいいのか、わからない」と言い、二人で抱き合って泣いたそうです。禁煙するのも大変でした。タバコの吸殻を拾う習慣がついてしまったため、方さんは蘇さんについて歩き、気分を変えさせるためにたいへんな苦勞をしたそうです。



そんな苦しい時期を過ごしていた蘇さん、方さん夫妻に変化が訪れました。2011年3月、台湾アルツハイマー協会が設立した「瑞智互助家庭（認知症家族助け合いの家）」(P.11「地球家族」参照)に参加し、蘇さんはだんだん元気になり、できることが増えてきたのです。

現在は、週3回、方さんといっしょに「瑞智互助家庭」に通っています。

朝やってくる時とすぐ、居間に椅子を並べ一日の準備を始めます。

昼食の時には係の人といっしょに、自分から進んで、準備や後片付けなどをします。そして麻雀やカラオケなど、仲間たちといっしょに楽しく過ごします。蘇さんは無口ですが、参加している本人や家族にさりげなく目配りをしています。最近では、帰る頃になると、自分から出口のところ立って、高齢の参加者がつまずいたりしないように見守り役をして



麻雀を楽しむ蘇さん (正面)

いるそうです。蘇さんは、方さんへの感謝と「瑞智互助家庭」が大好きだと言葉少なにも優しい笑顔で

話してくれました。

方さんは「瑞智互助家庭」の代表の一人として、他の参加者の支援や認知症啓発のために活動しています。ここに関わるようになって、夫だけでなく自分自身もとても元気になり、毎日が楽しくなると話してくれました。「瑞智互助家庭」の居間には方さんの書いた詩が飾ってあります。



孫と遊ぶ蘇さん

《方さんの詩》

気がなくて立つことも出来ない
座ってあくびばかり
それなのに横になっても眠らない
話すことは昔話だけ
どこかに出かけたいけれど行く場所がない
でも今は違う
私も夫も、いっしょに笑うことができる
「予防教室」と「認知症助け合い家族の家」があるから

インタビュー・翻訳協力：蘇 品湊
協力：台湾アルツハイマー協会
(国際交流委員 鷲巢典代)

●台湾アルツハイマー協会が作った蘇さんと方さんのビデオは下記にて見ることができます。
<http://m.youtube.com/watch?v=zfl7NMiW3aM>

情報 コーナー **交流の場**

- 青森●12月28日(日) 午後1:30~3:30/弘前若年のつどい→弘前社会福祉センター
- 宮城●12月4日(木)・18日(木) 午前10:30~午後3:00/泉社会福祉センター
- 山形●12月22日(月) 午後1:30~3:30/本人のつどい→篠田総合病院
- 埼玉●12月20日(土) 午前11:00~午後2:30/若年のつどい・越谷→市中央市民会館
- 12月24日(水) 午前11:00~午後1:00/

- 若年のつどい・大宮→大砂土ふれあいの里
- 岐阜●12月21日(日) 午前11:00~午後3:30/各務原市のつどい→ニッケかのみ野苑
- 12月28日(日) 午前11:00~午後2:00/岐阜市のつどい→アルト介護センター長良
- 愛知●12月13日(土) 午後1:30~4:00/元氣かい→東海市「しあわせ村」
- 滋賀●12月10日(水) 午前10:00~午後2:00/ピアカウンセリング→成人病センター職員会館
- 広島●12月6日(土) 午前11:00~午後3:30

- ／陽溜まりの会東部→福山すこやかセンター
- 12月13日(土) 午前11:00~午後3:30/陽溜まりの会広島→中区地域福祉センター
- 福岡●12月3日(水) 午前10:00~正午/あまやどりの会→市市民福祉プラザ
- 熊本●12月6日(土) 午後1:00~3:00/若年期認知症のつどい→県認知症コールセンター
- 大分●12月6日(土) 午後1:30~3:30/若年性認知症のつどい→県社会福祉介護研修センター

(詳細は各支部まで)